

水谷大使のザンベジア州公式訪問

9月22日～24日、水谷駐モザンビーク日本大使は、ザンベジア州を公式訪問しました。同訪問中、ザンベジア州知事代行(マデデ州漁業局長)、アラウージョ・キリマネ市長に表敬を行った他、現在無償資金協力で実施中の「イレークアンバ間道路橋梁整備計画」(施工会社: 鴻池組・大豊建設の共同事業体)のサイト視察, 青年海外協力隊 2 名の活動現場視察, 「キリマネ医療従事者養成学校整備計画」のフォローアップ等を行いました。

今回の現場視察を通じて、現地のもザンビーク人と共に活躍される日本人の姿に大変勇気づけられ、日本とモザンビークの更なる協力関係の深化を確信しました。

	
アラウージョ市長表敬	州知事代行(州漁業局長)表敬
	
関係機関の旗が並ぶイレークアンバ橋梁サイト	ムタバシ橋での現場作業員への激励
	
ムタバシ橋の工事状況(橋脚)	左から須藤 JICA 所長, 工事関係者, 水谷大使



グルエの日本人工事関係者のオフィス・宿舍



風光明媚な景色が広がるグルエ地区の茶畑



クンベ州保健局長(中央)の表敬



歌とダンスで迎えられたキリマネ医療従事者養成学校の訪問



マラテ同学校長による同校の概要説明(青年海外協力隊の活動サイト)



無償資金協力により人体模型等実習用機材が整備された同学校実習室